

新型コロナウイルス流行の更なる拡大に伴い、4月1日の神戸大学の全体方針、及び法学研究科の方針として、4月以降の授業を、当面の間、原則オンラインで実施することとなりました。事態の緊迫化により、色々なことが流動的となっており、申し訳ありませんが、現状および見通しにつき、以下の通り、お知らせ申し上げます。

1. 授業予定について

4月20日からの授業開始を原則オンラインにより行います。ただし、すでに一部授業で試行を行っております通り、準備が整った授業から、順次、前倒しして実施することもあります。他方で、準備に時間を要する授業については、4月20日より遅れることもあります。これら例外的対応の点は個別にご連絡を差し上げます。

なお、前便のとおり授業時間は1コマ105分となり、また、4月29日（水）は祝日ですが、個別に休講指示のない限り、原則授業を行います。

2. オンライン授業の実施方法

授業の実施は、オンライン会議システム Zoom による同時双方向的授業のほか、BEEF（神戸大学の学習支援システム）、メールその他オンラインシステムを通じた課題提示や提出・添削等によります。各授業の具体的な実施方法は、各担当者の先生からの連絡によって行います。なお、緊急の情勢から、シラバスでの告知内容と様々な点で異なる可能性があります。各担当の先生に最初の授業で説明をお願いしておりますが、不明な点は、確認するようにしてください。なお、成績評価方法は、小テスト期末試験の実施が見通せないため、説明も仮のものをご確認ください。

3. ガイダンスについて（新入生）

第2報のとおり、分散方式で必要書類の交付を4月6日に行います。指定の時間に、感染防止に留意をして出校の上、配布された書類に目を通し、必要な対応をその場で済ませてください。配布書類で案内しておりますが、教員によるガイダンスは4月14日にオンラインにより実施する予定です。それ以外のイベント（未修者事前授業、2L生自習成果確認試験、ホームルーム等）の実施は順次、ご連絡を差し上げます。

4. 大学施設（自習棟・教室）の利用について

自習棟については、新入生は利用開始を当面の間、お待ちください。昨年度からの在校生の方については、すでにご連絡のとおり、閉鎖時に備えた対応をお願いします。教室の利用は原則できません。大学への出校は、大学が求める場合—感染防止措置に留意して分散して行います—以外は、必要な範囲で、慎重に対応してください。

5. みなさんに対応をお願いすること

- 1) 大学に来られないことを前提に、PC等の情報受信機器、その通信環境を整えること（第2報3参照）。
- 2) メールアカウント設定（VPN接続の設定、必要があれば転送設定¹⁾）を行い、大学、教員からの連絡を確実に受領し、見逃さないようにすること
- 3) Zoom、BEEFについては少なくとも対応できるようにすること

¹ 情報基盤センターのウェブサイト参照 (<http://www.istc.kobe-u.ac.jp/>)

- 4) 感染防止および自分が感染をさせないように留意し、①飛沫感染をさせること、することのないような対策、②換気の悪い密閉・多数集合空間の回避を行うこと
- 5) 授業で必要となる指定教科書類を購入するように努めること（大学生協で購入する場合には、早めに出校の機会に、そうでない場合には、ネット通販等で入手してください）。
- 6) 教務グループへの直接訪問や電話は控え、メールでアポイントメントの上、対応を相談してください。なお、問い合わせを頂いても不確定なことが多いので、不要不急の問い合わせはなるべく控えるようお願いいたします。

以上

*第2報は、第1報に赤字追記

1. 授業予定について

現在、4月からの授業を予定通りに実施するか、神戸大学全学的に検討をしております。法科大学院での授業の開始の有無もその判断に従って、予定通り実施するか、開始時期を遅らせて実施するか、近日中に決定されることとなります。不確定な状況で申し訳ありませんが、いずれにも対応できるように、予定をしておいてください。本サイトあるいはメールにより告知を行いますので、いずれも定期的にチェックするようにしてください。なお、授業が遅れる場合には、ガイダンス、自習成果確認試験についても延期し、実施の有無、日時、方法を再検討します。

(第2報) 授業開始は4月20日(月)まで延長され、開始後は1コマ105分(本来100分)で実施されます。

【新入生のみなさんへ】

・ガイダンスについては、必要書類の交付のみを、集合しない形で4月6日に行います。メールを通じて連絡しますが、それぞれ予め指定された時間帯に、定められた場所に来てください。その際に、学生証、メールや学習システムを利用するためのアカウント通知書、必修科目の教材、事前課題・自習課題を配布します。集合でのガイダンスは4月14日実施を予定しております。ただし、ウィルスの流行状況、オンライン授業試行の整備状況を勘案し、日程の変更やオンラインでの実施の可能性もあります。オンライン対応につき、下記をご参照ください。

・自習棟については、人口密度が急激に上がることは望ましくないと考えるため、新入生の方は、授業開始まで利用せず、自宅等での学修を行ってください。

【新入生および在校生のみなさんへ】

・4月20日から対面、集合での授業が可能であるかは、今後のウィルス流行状況によりますので、本報も確定ではなく、今後も情報を確実に受信し、確認するように努めてください。新入生の皆さんは、特に、6日の資料配布後、神戸大学のアカウントの設定は必ず行ってください。

・在校生のみなさんについても、メーリングリスト、BEEF、自習棟での配布の形で学習課題等を伝達することとなります。それまでも各自、司法試験に向け必要な学修に努めてください。

2. 授業が延期された場合の対応

(1) オンライン授業の試行

4月1日以降、延期された授業開始までの期間に、オンライン授業(会議システムZoomを利用予定)を一部先行実施する予定です(2Lは対演商法I榎先生・1L、3Lは検討中)。それに備えて、後掲3のそのために必要な環境の整備をお願いします。延期期間を有効活用するため、また、予定通り実施された場合、開始が遅れた場合、いずれであったとしても、その後のコロナウィルスの流行状況によっては、大学の閉鎖等が行われることも否定できません。この機会に、オンライン授業を本格実施できるように準備をできればと考えております。予定通り、授業が実施される場合でも、オンライン授業に対応できる環境確認をガイダンス・授業の中

等で行う予定ですので、よろしくお願いいたします。

オンライン授業の試行については、メール連絡で詳細をお知らせします。4月2日、3日を予定しております。その日程を確保し、対応できるように下記の準備を進めてください。その際には、新入生の方に限らず、在校生についても、接続や利用方法の確認をしてもらうことを予定しておりますのでご予定下さい。

(2) 自習課題等の配布

授業開始が延期された期間までの時間を少しでも有効活用するため、上記オンライン授業のほか、自習課題等をメールないしウェブ上で配布・指示する予定です。延期された場合、その後の授業進行が厳しくなると予想されるところ、積極的に課題に取り組んでください。

6日の配布日（新入生に限る）、メールでの新入生連絡網（新入生に限る）、（アカウント設定後は）メーリングリスト（LSall）、BEEF（神戸大学のオンライン学修支援システム）等で配布を行います。

(3) 大学発信情報の確実な受領

ウェブサイトの情報およびメールでの指示については、確実に受領し確認するようにしてください。在学生については、メーリングリストであるLSallで、新入生については、これからメールの受領確認を行った後、当該アドレスにお送りすることとなります。

新入生の方には、連絡用のメールを通じて連絡確認を行っております。その連絡を見落とさないようにしてください。6日のアカウント配布後は、適宜の時期に学生用のメーリングリスト、うりぼーネット、BEEF等での連絡に切り替えますので、アカウントの設定を行ってください。

3. オンライン授業対応のための環境整備

- ・受信機器：PC（推奨）、タブレット、又はスマートフォン
- ・周辺機器：（上記に付属していない場合）動画撮影用カメラ、マイク、スピーカー、ヘッドセット等
- ・通信環境：1回の授業で500MB~最大1GBほどの通信量となることが予想されるため、それに対応した自宅等受講場所での通信環境・必要なインターネット契約等（大学での受講が不可能な状況を想定していますので、大学外で、適切な方法で確保してください。契約での容量が少ないと、通信制限や高額な請求を受ける可能性がありますので、慎重に確認してください）
- ・利用予定システム：オンライン会議システム Zoom

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

周辺機器につき、入手困難の状況が生じているようです。可能な範囲で入手に努めて頂ければと思います。通信環境の整備については、不透明な情勢から、授業が開始できても大学閉鎖や対面・集合授業の中止に至る可能性もあり、何とか整えて頂ければと思います。

以上